こども
子供のインターネットバイブル

あんない
案内いたします

イエスさまに

あ　き
会いに来た

さいしちょう
祭司長たち

ぶん
文：E. Duncan Hughes

え
絵：Byron Unger; Lazarus

かいさくしゃ
改作者：M. Maillot; Sarah S.

Alastair P.

ほんやくしゃ
翻訳者：Yuko Kajiki
監修者：Dan Ellrick

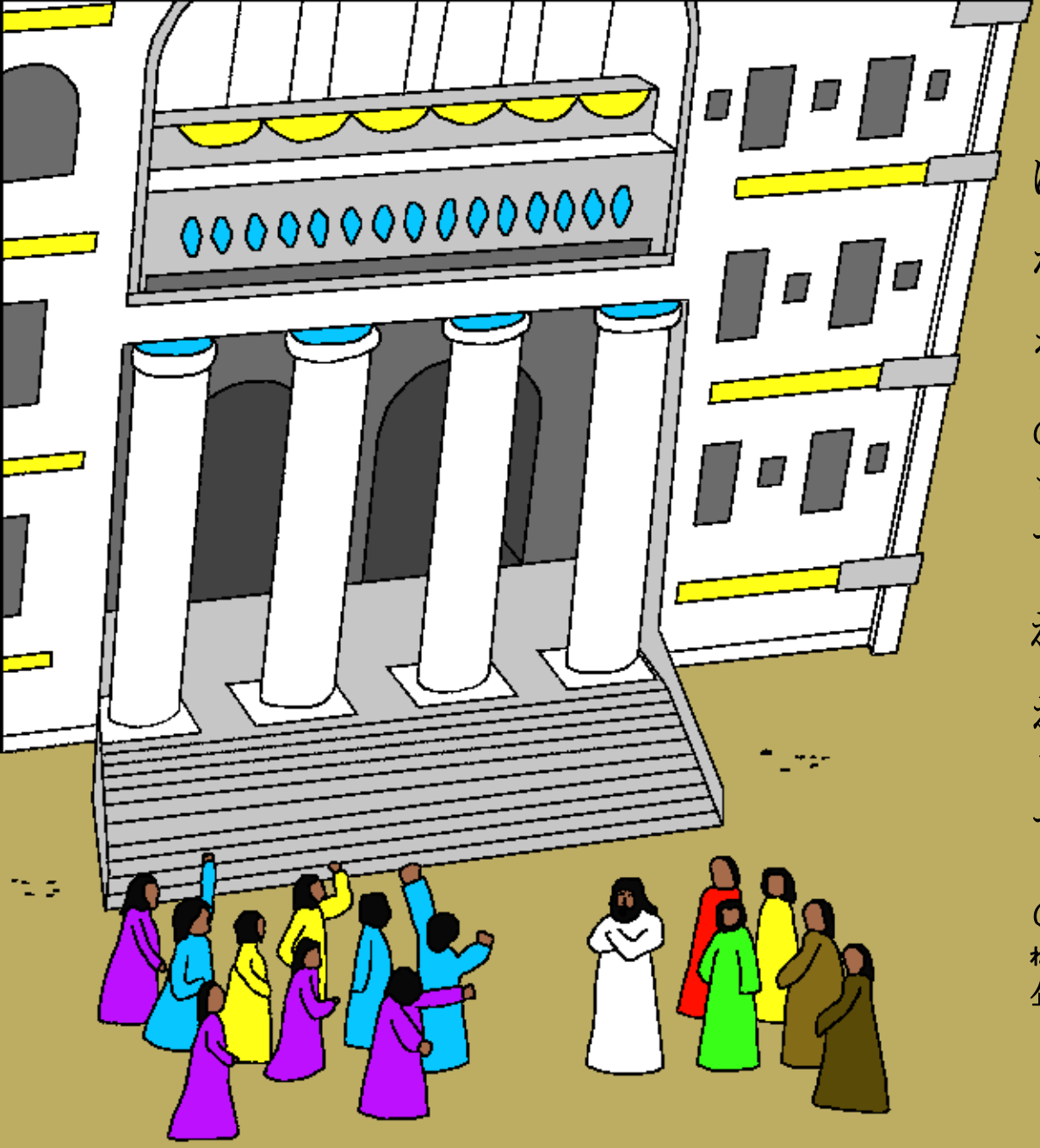
しゅっぱんしゃ
出版社：Bible for Children
www.M1914.org

©2020 Bible for Children, Inc.

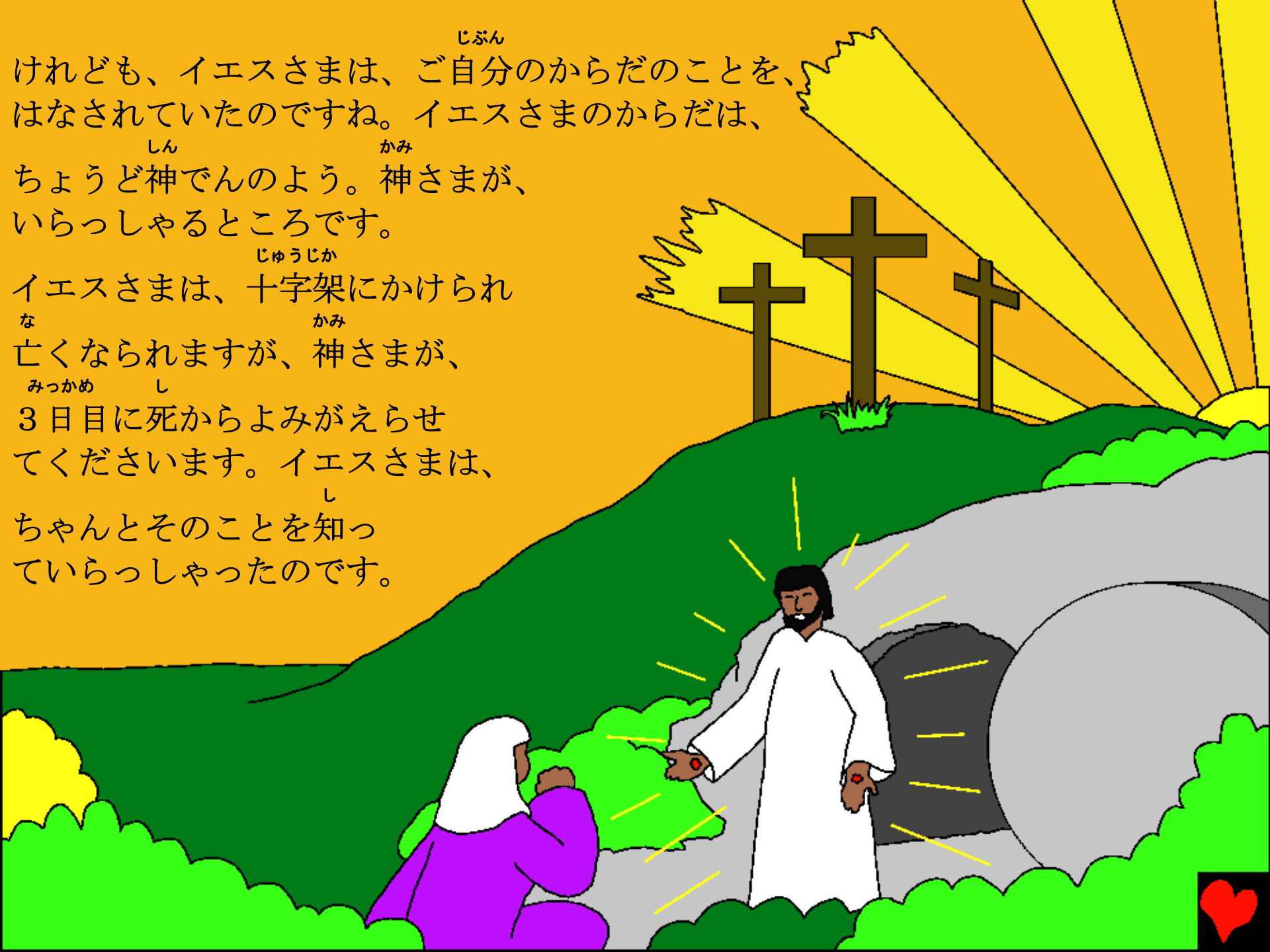
きょか　たにんうかぎ　はなしまた
許可：　他人に売らない限り　このお話のコピー、又はプリントは、

ある日、イエスさまが神でんへ行かれたときのことです。人々が、
神さまのうちで、ひどいことをしているのを、見つけられました。
みんなは、どうぶつを売ったり、お金を交かんしたりしていたのです。神でんの中なのにね！

イエスさまは、なわでムチを作って、商人たちを神でんから追いだされましたよ。「さあ、こんなものは、みんなここから出してしまうんだ。」と、命れいされました。「わたしの父のうちで、けっして売ったり買ったりしてはならない。」イエスさまは、お父さまのうちを、こころから愛していらっしゃいます。



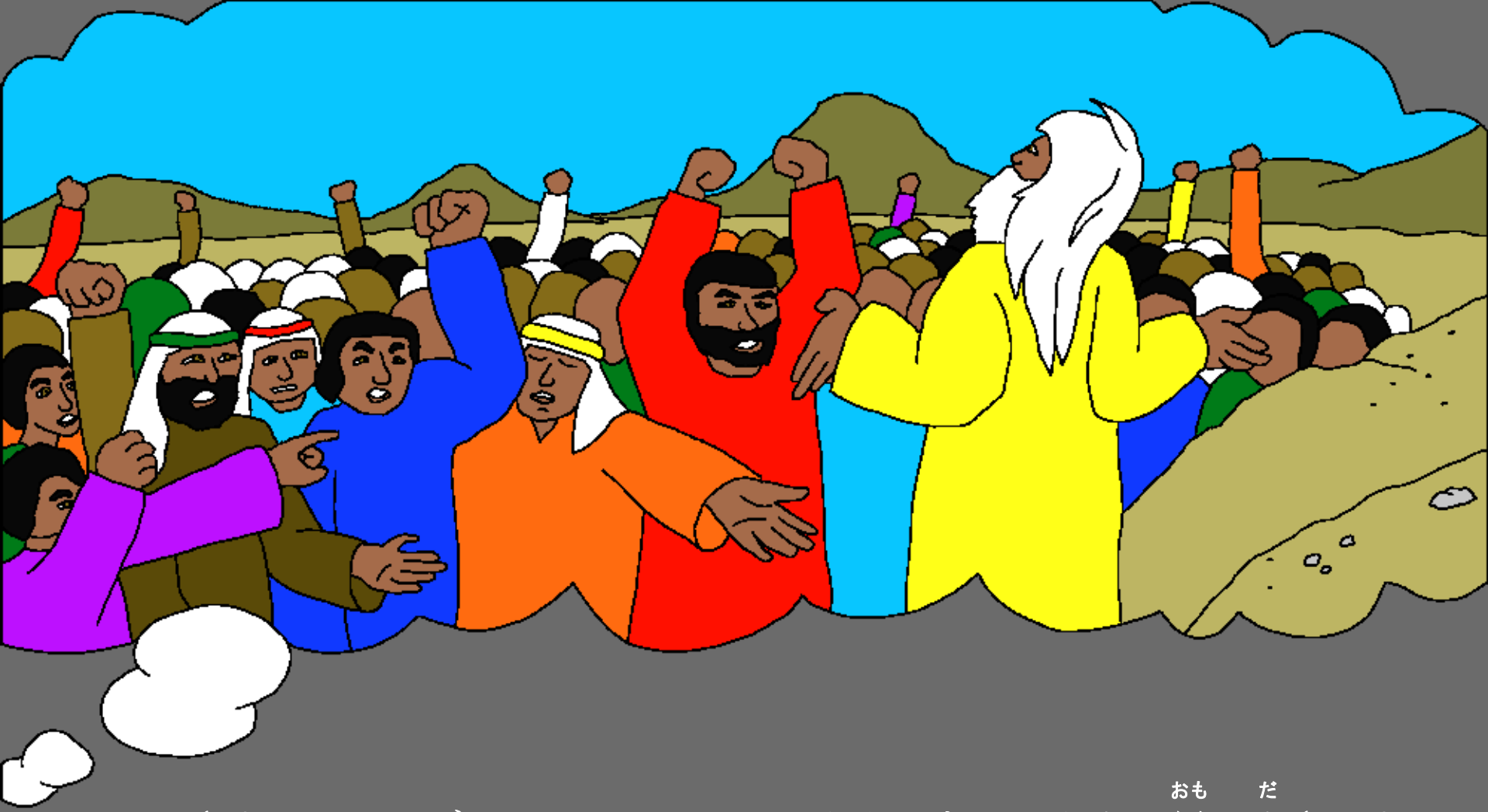
祭司長たちは、イエスさまに、つよく言いました。「あなたが、神でんにいる人や物を、追いはらうけんりがあるのなら、そのしるしを見せてもらおうじゃないか。」そこで、イエスさまは、こたえられました。「この神でんをこわし、３日でたてなおしましょう。」えっ！そんなことできるのかなあ。だって、その神でんをたてるのに、４６年もかかったんですよ。


けれども、イエスさまは、ご自分のからだのことを、
はなされていたのですね。イエスさまのからだは、
ちょうど神でんのよう。神さまが、
いらっしゃるところです。
イエスさまは、十字架にかけられ
亡くなられますが、神さまが、
３日目に死からよみがえらせ
てくださいます。イエスさまは、
ちゃんとそのことを知っ
ていらっしゃったのです。

夜になりましたよ。あれっ、
祭司長の一人が、イエスさま
のところにやってきましたね。
この人は、ふしぎなできごと、
きせきを見て、イエスさまが、
神さまからつかわされたお方だ
とわかりました。ニコデモは、
神さまのことを、もっともっと
知りたくて、イエスさまのとこ
ろへ来たのです。

イエスさまは、ニコデモに言われました。「神さまのみ国へ入るためには、もういちど、生まれかわらなければならないのです。」ニコデモは、いったいなんのことやら、ちんぷんかんぷん。いったい、どのようにして大きくなった人が、もういちど赤ちゃんに、なれるのでしょうか？ニコデモは、神さまを信じる人でした。でも、信じるだけじゃ、十分でないのでしょうか？

「霊から生まれるものが、霊なのですよ。」イエスさまは、こうせつめいされました。神さまの霊は、ちょうど風のようなもの。人の目には、風が見えないでしょう。どこへ行くのか、わからないでしょう。人は、ただ風がなにをするのかが、わかるだけ。」



イエスさまは、ニコデモにイスラエルのこどもたちのことを、思い出させました。むかしむかし、かれらはモーセに、ぶつぶつもんくばかり言いましたね。「あーあ、食べるものがない。水もないよ。それに、神さまがくださったパンは、もう、あきあきだよ。」こう言って、なげきましたね。

そのとき、人々の罪にすっかりおこられた神さまは、火のようなおそろしいヘビを送られましたね。ヘビは、人々におそいかかり、かみついて・・・。　とうとうたくさんの人が、死んでしまいました。

「ああ、わたしたちは、罪をおかしてしまいました。どうか、主がそのヘビを、とり去ってくださいますよう、祈ってください。」
人々は、いっしょうけんめいおねがいしました。そこで、モーセは、かれらのために祈りました。
けれども、神さまは、ヘビをとり去ってくださいません。

「火のようなヘビを作り、それを、はしらの上におくのだ。」神さまは、モーセに言われました。そして、「ヘビにかまれたものはみんな、そのはしらの上のヘビを見なさい。生きることができるだろう。」と、やくそくしてくださいました。モーセは、さっそく、銅のヘビをつくりました。もちろん、そのヘビを見た人は、すぐにキズがなおってしまいましたよ。

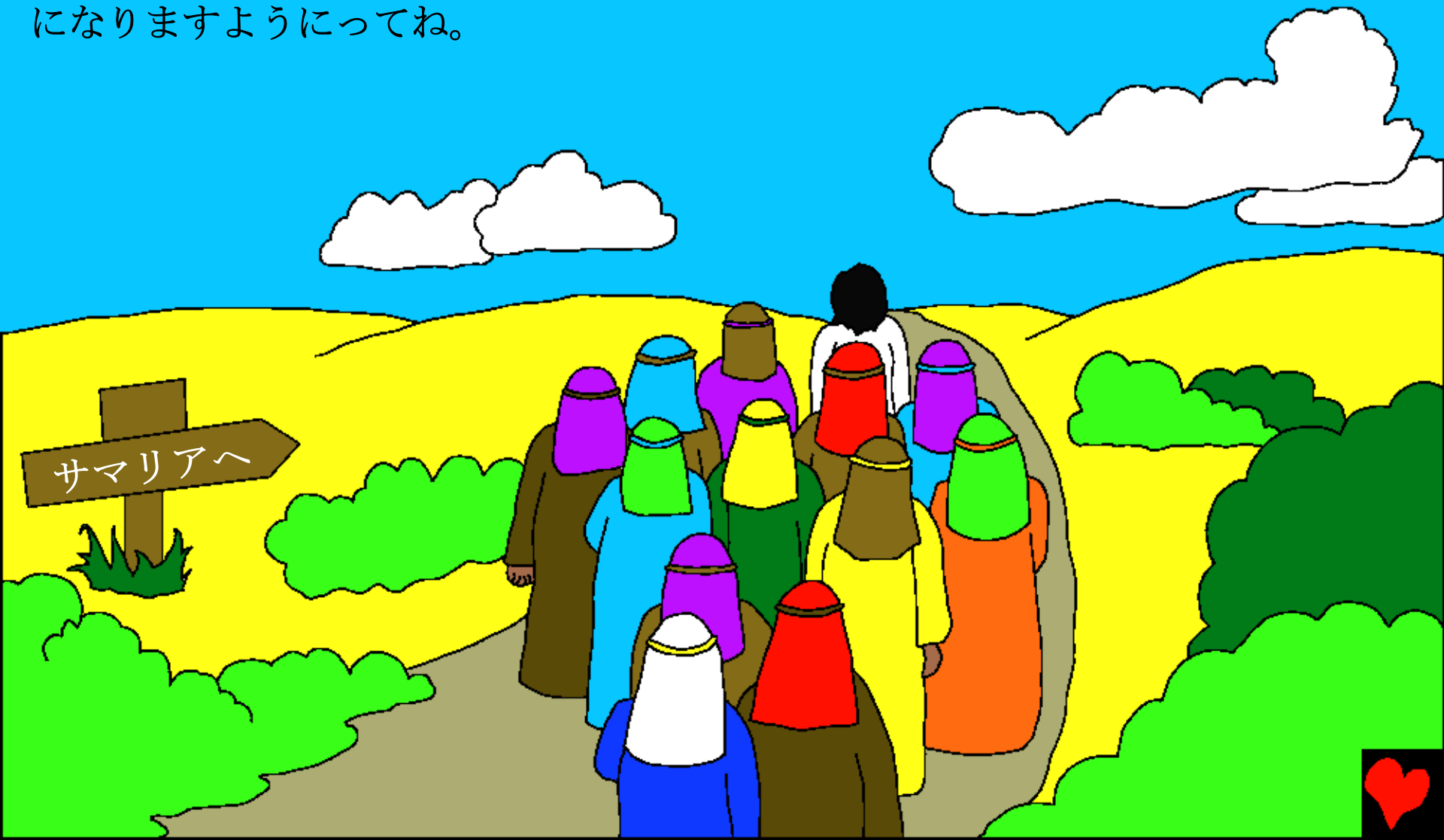
イエスさまは、ニコデモに言われました。
「人の子は、ちょうど銅のヘビのように、
天に上げられなければなりません。」
イエスさまは、十字架のことを、はな
されたのですね。その十字架
にかけられて、わたしたち罪び
とのために、亡くなってく
ださったのです。

イエスさまは、言われました。「神さまは、
この世をほんとうに愛されたので、たった
一人の子を、あなたたちにくださった
のですよ。ですから、神さまを、
信じる人は、だれでも死ぬこ
とはなく、えいえんの命
をいただけるのです。」

それは、イエスさまを信じる
人はだれでも、生まれかわ
り、神さまのかぞくになるっ
ていうことなのですね。

ニコデモは、その夜、イエスさまの弟子にならなかったかもしれません。
でもね、それから何年かたって、ニコデモが、
イエスさまをほんとうに愛し、信じていたことが、
はっきりわかりましたよ。なぜって、
ニコデモは、十字架にはりつけられ
た神の子イエスさまを、おはかに
入れるお手伝いをしたのですから。

このあと、イエスさまは、弟子たちといっしょに北のほうにむかって行かれました。そこの人々は、神さまの王国について、まだなにも知らなかったからです。そこに住んでいるみなさんが、神さまの子、ナザレのイエスさまを、信じるようになりますようにってね。



あ　き　さいし ちょう

イエスさまに　会いに来た祭司 長 たち

かみ　み　せいしょ　しる

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ふくいんしょ　しょう　みんすうき

ヨハネによる福音書 2-3 章、民数記 21 章

み　ひら　ひかり　あた

あなたの御ことばが開かれると、光 が与えられます。

しへん

詩篇 119:130

おわり

この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしってほしいと、
思っていらっしゃるのです。

神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しっていらっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

けれども、神さまは、あなたをとても愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみがえって、いま生きて
いらっしゃいます。どうか、私のこころの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書３：１６